石巻専修大学
●「石巻専修大学」ホームページ● http://www.isenshu-u.ac.jp

代表電話番号
0225(22)7711
入試専用FAX
0225(22)7809

「社会知性」で活躍を

2012年度学位記授与式

坂田学長が式辞
震災乗り越えた力に敬意

2012年度の学位記授与式が3月20日、本学体育館で挙行された。今年度は大学院修了生、学部卒業生合わせて401人が学位を取得。保護者、来賓、教職員らの祝福を受け、学窓を巣立った。

式典では、坂田隆学長から大学院修士課程総代の野中郁さん（理工学研究科）、新妻勇一さん（経営学研究科）、学部総代の鈴木奈緒子さん（理工）、小幡美希さん（経営）に学位記が授与された。また、川島記念学術賞の7人には川島記念会会長の日高義博理事長から表彰状が、坂田学長から記念メダルが手渡された。

坂田学長は式辞で「東日本大震災という困難を乗り越え、学位の取得に至った皆さんに敬意を表します。こうした経験を経た人ならではのやさしさと、胆力を備えた社会人として、自ら課題を見いだして解決する『社会知性を備えた人材』として、活躍することを期待します」と激励した。

続いて、日高理事長、亀山紘石巻市長、甘竹秀雄専修大学校友会長が祝辞を贈った。

最後に、高瀬清美さん（理工学研究科博士後期課程）、遠藤郁哉さん（経営）が謝辞を述べた。遠藤さんは保護者や教職員への感謝とともに「復興への道を共に歩み続けることこそ私たちの使命です」と決意を語った。

式終了後、石巻グランドホテルで「卒業を祝う会」（同窓会、育友会共催）が盛大に催され、卒業生たちは恩師や友人との別れを惜しんだ。

▲ 坂田学長から学位記が授与された

▲ 式辞に耳を傾ける卒業生

▶ 後輩らに胴上げされる光景も

2012年度学位記授与者数

				人数
大学院	理工学	修士課程	物質工学	6
			機械システム工学	4
			生命科学	4
		博士後期課程	生命環境科学	2
			物質機能工学	0
	小計			16
	経営学	修士課程	経営学	4
		博士後期課程	経営学	0
	小計			4
合計				20

			人数
学部	理工	基礎理	36
		機械工	43
		情報電子工	40
		生物生産工	24
	小計		143
	経営	経営	238
合計			381

川島記念学術賞 受賞者紹介
理工4人、経営3人

学術の分野で顕著な成績を収めた学生に対し、卒業にあたって授与される「川島記念学術賞」の12年度（平24）受賞者は理工学部4人、経営学部3人の計7人。受賞者のプロフィールは次のとおり（学科、所属研究室・ゼミ、出身校、進路の順）。

理工学部

鈴木奈緒子さん
学部総代、基礎理学科、鳴海史高研究室、岩手県千厩高＝デリカシェフ

菊地　智さん
機械工学科、高津宣夫研究室、山形県谷地高＝資格取得準備

増渕　一馬さん
情報電子工学科、原口和也研究室、宮城県石巻工業高＝光電子

成田　篤史さん
生物生産工学科、佐々木洋研究室、宮城県仙台東高＝石巻専修大学大学院理工学研究科

遠藤　郁哉さん
経営学科、大坂良宏ゼミ、宮城県石巻西高＝ゼネラルスタッフ

経営学部

木幡　美希さん
学部総代、経営学科、李東勲ゼミ、福島県小高商業高＝福島銀行

桂島　聡幸（としゆき）さん
経営学科、丸岡泰ゼミ、宮城県石巻商業高＝石巻専修大学大学院経営学研究科

定年で3教員が教壇にお別れ

丸岡　章（まるおか・あきら）理工学部教授（情報電子工学科）＝在職7年。工学博士。平成18年理工学部教授。平成23年から理工学部長。担当は情報システム概論、プログラミング論など。

今井　良香（いまい・よしか）理工学部教授（基礎理学科）＝在職24年。理学博士。平成5年理工学部教授。担当は化学計測学、無機化学など。

相良　勝利（さがら・かつとし）経営学部教授＝在職5年。平成20年経営学部教授。平成22年から経営学部長。担当は経営分析、会計学入門、商業簿記など。

卒業研究ポスター発表会
34人が研究成果を披露

理工学部基礎理学科の「卒業研究ポスター発表会」が2月23日、5号館学生ホールで開催された。保護者や学生ら117人が来場した。4年次生34人が1年間の研究成果をポスター形式で発表。

物理系、化学系、生物系、スポーツ科学系の4分野に分かれ、研究内容は身近なものから専門的なものまで多岐にわたった。来年以降の自らの研究の参考にしようと、後輩たちも参加。発表者たちは写真やグラフを用い、工夫を凝らしたポスターに加え、補足的に研究の詳細を説明し、質問にも丁寧に応じた。

▲ 熱心に説明する学生

▶ 真剣な面持ちの学生

合宿型就職面接セミナーに
3年次生22人が参加

3年次生を対象とした「合宿型就職面接セミナー」が2月23、24の両日、宮城県松島町のホテル松島大観荘で催され、22人が参加した。模擬面接を通して自己理解を深め、面接試験対策を行った。

このセミナーは厳しい就職戦線を勝ち残れるよう就職指導部が主催。学生たちは真剣に面接プログラムに取り組んだ。

参加者からは「自分の伝えたいことと、企業の方の受け取り方とのギャップに気付いた」「今回見つけた短所を直していけるよう、再度自分を見つめ直していきたい」「参加者の熱意が感じられていい刺激になった」などの感想が寄せられ、有意義な2日間となった。

2012年度学生表彰式
6団体・16人を表彰

学術・スポーツなどの分野で顕著な成績を残した学生を表彰する「2012年度石巻専修大学学生表彰式」が2月22日、森口記念館で行われた。

今年度は6団体・16個人（別表参照）が表彰され、坂田学長から賞状が、佐々木万亀夫学生部長（経営学部教授）から記念品が贈られた。

あわせて、石巻地域高等教育事業団特別表彰を受賞した石鳳祭実行委員会に賞状が、在学生キャリア支援奨学生に選ばれた各種資格試験の合格者など30人に証書が手渡された。

▲ 坂田学長より賞状が授与

式終了後には㈱ベガルタ仙台の普及ディレクター・井上和徳氏による特別講演が行われた。

最優秀団体賞を受賞した硬式野球部の藤代翔太主将（経営4・千葉県桜林高）は「東日本大震災の影響を受けたが、チーム一丸となって練習を重ねてきた。あと一歩のところで全日本大学選手権の出場は叶わなかったが、後輩たちに思いを託したい」と語った。

◇石巻専修大学学生表彰式 団体部門◇

最優秀団体賞	硬式野球部
優秀団体賞	石鳳会計研究会
敢闘賞	川島純一研究室
	山崎泰央ゼミナール
	茶道部
奨励団体賞	いしのまきワンセグ

◇同個人部門◇　※敬称略

最優秀賞	硬式テニス部	和田　咲良（経営3）
優秀賞	硬式野球部	笠原　拓海（経営3）
		高橋　由気（経営2）
敢闘賞	硬式野球部	藤代　翔太（経営4）
		鳴海　俊（経営3）
		相馬　恭（経営3）
	石鳳会計研究会	渡邉　純（経営2）
		矢内　孝史（経営2）
		大柳　麻衣（経営3）
		小川　雄貴（経営2）
奨励賞	いしのまきワンセグ	及川　隆大（経営4）
新人賞	弓道部	佐藤　亮太（理工1）
特別賞	大木　章央（経営4・学生会長）	
	山本　直弥（理工4・体育会会長）	
	阿高　雄輝（理工4・文化会会長）	
	千葉　悠介（経営3・石鳳祭実行委員長）	

◇石巻地域高等教育事業団特別表彰団体◇

石鳳祭実行委員会

宮城県水産高校で「研究発表交流会」
本学学生4人が研究報告

2月18日、宮城県水産高校で「研究発表交流会」が行われ、本学の学生4人がそれぞれの研究内容を発表した。

これは、大学進学を希望する学生を対象に毎年行われているもの。発表に続いて、大学生活などに関する紹介も行われ、発表した学生たちは高校生からの質問に応じた。

発表者とタイトルは次の通り。

▽前田敏輝研究室・三浦季那さん（理工4・青森県松風塾高）「食品の歯ごたえを測ってみる」

▽石原慎士ゼミ・戸村将斗さん（経営3・宮城県石巻北高）、綿引将太さん（経営3・宮城県石巻北高）「地域ブランドの形成手法に関する研究～サバだしラーメンの開発・販売～」

▽四釜雄介さん（経営2・宮城県東北工業大学高）「いしのまきワンセグ『〝知らない〟という問題を解決する』」